



生と死を考える会

全国協議会2014年度 in 豊橋

とき: 10月25日(土)午後0時30分～5時20分、26日(日)午前9時～午後4時

とこ: 穂の国とよはし芸術劇場「プラット」

(西小田原町) **内容:** 「ホスピスと共に

ささえあう街」をメインテーマに、柳田

邦男さんの講演「人は死を前にはじめて

生きる」やシンポジウム、写真展、コン

サートなどを開催します **入場料:** 2,000

円(2日間通し) **チケットの販売:** 穂の

国とよはし芸術劇場、豊川堂市内各店、

精文館書店(豊橋本店) **その他:** 詳細

は豊橋ホスピスを考える会ホームページ

(<http://matuba89.wix.com/toyohosu>)

参照 **問い合わせ:** 豊橋ホスピスを考える

会 豊田(☎090・6588・4960)、保健

所健康政策課(☎39・9111)



柳田邦男さん



特別観望会

3年ぶりの皆既月食を楽しもう

とき: 10月8日(水)午後5時30分～8時30分(天候不良の場合はプラネタリウムで経過を解説)

とこ: 地下資源館屋上(大岩町字火打坂)

対象: どなたでも(中学生以下は保護者同伴)

内容: 3年ぶりの皆既月食(月食開始/午後6時14分、皆既月食/午後7時24分～8時24分、月食終了/午後9時34分)が観察しやすい時間帯に起こります。当館職員の解説を聞いたり、望遠鏡を使ったりして皆既月食を楽しみます **定員:** 80人(申込順) **参加料:** 無料 **持ち物:** 懐中電灯、あれば双眼鏡・星座早見盤 **申し込み:** 9月20日午前9時から視聴覚教育センター(☎41・3330)



生活・介護支援サポーター養成講座

とき: ①10月28日～11月18日の火曜日、12月10日(水)おおむね午前9時～正午、11月19日～12月6日で実習1日あり(全6回) ②11月4日・11日・18日、12月2日の火曜日おおむね午前10時～午後3時、11月19日～28日で実習1日あり(全5回)

とこ: ①ふれあい処 華(富士見台二丁目) ②赤岩荘地域交流センター(多米町字大門)

対象: 市内在住で認知症や地域の高齢者への支援活動などに関心があり、講座の全日程に参加可能な方

内容: 認知症に関すること、高齢者との関わり方などを学びます **定員:** 各20人(申込順) **受講料:** 無料 **その他:** 全日程参加者には受講修了証を発行。受講修了者は、地域の高齢者の見守りや相談相手などを行うサポーターとして、市に登録できます。詳しくはホームページ(<http://www.city.toyohashi.lg.jp/5010.htm>)参照

申し込み: ①は10月10日までに地域包括支援センターコープ豊橋中央(☎53・1519)、②は10月30日までに赤岩荘地域包括支援センター(☎66・1262)

情報ひろば

催し情報

催しの開催期間中でも、施設の休館日などがあります。詳しくはお問い合わせください。

豊橋市の「ほの国こどもパスポート事業」対象施設 総合動植物公園、市民プール、視聴覚教育センター(プラネタリウム)、自然史博物館、美術博物館、二川宿本陣資料館、青少年センター(体育館)、こども未来館(まち空間) ※詳細は各施設にお問い合わせください

楽しむ・学ぶ



パソコンでできるボランティア パソコン要約筆記入門講座

とき: 10月26日～12月14日の日曜日(全7回。11月16日を除く) 午後1時～4時

とこ: あいとピア(前畑町) **対象:** パソコンでタッチタイピングができる方

内容: 手話を知らない聴覚障害者のコミュニケーションを助けるパソコン要約筆記ボランティアの入門講座 **定員:** 20人(申込順) **受講料:** 無料 **持ち物:** 筆記用具、ノートパソコン(貸し出し可)

申し込み: 10月20日までに豊橋市社会福祉協議会(☎52・1111)

講座名	とき／ところ	対象／定員(抽選)／受講料	内容／講師※敬称略	申し込み
里山ボランティア体験(全7回)	10月11日・25日、11月8日・29日、12月20日、来年1月17日、2月14日の土曜日(うちイベント実習5回)午前10時～11時30分(2・3・5回目は正午まで)／二川地区市民館	中学生以上／20人／無料(イベント実習実費3,500円必要)	里山ボランティアについて、実際に「干柿をつくろう」「きのこと狩りと菌打ち」「ミニ門松づくり」のイベントをお手伝いしながら学びます／西川収示(岩屋緑地に親しむ会会長)	9月17日～10月1日に、はがき、またはEメールで郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を二川地区市民館(〒441-3142大岩町字東郷内111-1 ☎41・0551 ㊟hutagawa@tees.jp)
「牟呂」歴史ロマンをたずねて 史跡と民話伝説(全4回)	10月25日(土)・29日(水)、11月12日(水)・26日(水) 午前10時～11時30分／牟呂地区市民館(東脇二丁目)	30人／1,500円	多くの歴史的魅力を有する牟呂地域の神事相撲や、ええじゃないか騒動につながるお札降りの実態を深く学ぶとともに、地域に点在する貴重な史跡を巡ります／夏目均(牟呂八幡宮神事相撲研究会)ほか	10月10日までに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を牟呂地区市民館(☎32・4615 ㊟mu-ro@tees.jp)

豊橋総合動植物公園

のんほいパークの催し

動植物園(☎41・2185)

■スタジオルナ・デ・プラタジニアクラス

フラワーアレンジ作品展

とき 9月27日(土)・28日(日) ところ

温室インイベントのへや 内容 小学生クラスの生徒が作ったアレンジメント作品を12点展示します

■どろぶつはともだち ロバ

とき 9月27日(土)午前11時～正午

ところ 動物資料館講義室(西門からの入園が便利です) 内容 ロバの出でくる絵本の読み聞かせ、ロバの解説・見学 定員 100人(先着順)

■つつじ押花倶楽部展

とき 9月30日(火)～10月13日(祝)

ところ 温室インイベントのへや 内容 草花、野菜や果実で動物園をイメージして作った押し花絵を約30点展示します

〈体験コーナー〉

とき 10月4日(土)・5日(日)・11日(土)・12日(日)午前10時～午後3時 内容

押し花をあしらったクリアファイルしおり、ミニ額、定期などを作ります 参加料 1000～5000円

自然史博物館(☎41・4747)

■ボランティアガイドツアー

とき 毎週土・日曜日午後1時・2時(各約25分) 内容 インポートホール常設展示室の見どころを最近の話題をまじえ、わかりやすく案内します

みどりの協会(☎41・7400)

■みどりの講座 秋の花植え体験

とき 10月5日(日)午前10時～11時30分、午後1時30分～4時(各30分程度。なくなり次第終了) ところ 展望塔付近(東門からの入園が便利です)

対象 どなたでも(小学生以下は保護者同伴) 内容 とよはし緑の日(10月の第1日曜日)に、来春咲くようにムスカリなどの秋植え球根を植えつけるほか、草花を寄せ植えします 講師 みどりの協会職員 定員 200人(先着順) 受講料 無料

休園日 月曜日(月曜日が祝・休日の場合は翌平日) 参加料 明記していないものは無料(総合動植物公園入園料必要) 駐車料金 普通車200円 中・大型車400円 申し込み 明記していないものは不要

のんほいパーク からこんにちは



もうすぐお彼岸ですね

9月中旬に道端などで真っ赤な花々が群生しているのをみかけますよね。お彼岸の頃開花することから「ヒガンバナ」といいます。別名は曼珠沙華(まんじゆしゃげ)です。日本では北海道から沖縄まで見られますが、中国からの帰化植物だと考えられています。

ヒガンバナをご存知の方は突然花が咲いているような気がしたことがあります。せんか?この植物は、開花の時は、よきつと生えた茎と花しがあります。その後花が枯れ、葉が出てきます。真冬でも葉を付け越冬しますが、春になると葉が枯れてしまいます。そのまま夏を越し、秋になって花が地面から生えてくるといつ生活環をしているのです。

また、ヒガンバナには白花や黄花の園芸品種もあり、「リコリス」という名で流通しています。これらリコリスの仲間は、屋外植物園でご覧になることができます。



ヒガンバナ(リコリス)